

Town Gallery

TOWN GALLERY

シンガポール、メイフラワー校訪問団来町(12月10日～13日)

シンガポール、メイフラワー校の生徒23名、先生3名が鏡野町を訪れ、3泊4日の交流が始まりました。

10日(日)に到着した一行は、その日のうちにホームステイ先のホストファミリー11家族と対面しました。

11日(月)は、上齋原にある妖精の森ガラス美術館を見学し、紫外線を当てた時に生じる蛍光の神秘的な輝きに歓声を上げていました。また、吹きガラスの実演には興味津々な様子で食い入るように見ていました。その後、奥津保育園の園児と一緒に歌やゲームを行い、言葉は通じないものの童心にかえってはいしゃいでいました。午後からは、人形峠科学の森プラザ等を見学し、夜は、花美人の里でホストファミリーとの交歓会を行いました。交歓会では、メイフラワー校の生徒によるピアノ、チェロ、バイオリンによるミニコンサートに始まり、お互いの写真を撮ったり、お互いの国のことを話したりと、大変盛り上がりました。



12日(火)は鏡野町役場を表敬訪問した後、苫田ダム、特別養護老人ホーム「奥津広済園」を見学しました。奥津広済園では、日本の最新の福祉施設が見学でき大変喜んでいました。午後からは、鏡野中学校を訪問し、歓迎式の後、ランチルームで全校生徒と一緒に給食を食べ、授業にも参加しました。放課後は吹奏楽部と一緒に部活動を行い、お互いのレパトリーを披露し、すばらしい演奏に耳を傾けていました。また、メイフラワー校の生徒は、鏡野中学校の充実した施設にとっても感動していました。8月に鏡野町中学生海外体験事業でシンガポールを訪問した中学生たちとも久しぶりに会い、友好を深めていました。



こうして一行は、3泊4日の日程を無事終了し、13日(水)の朝、東京へ向け出発しました。あっという間の交流事業でしたが、日本の文化や習慣にふれ、またとない経験となったことと思います。

快くホームステイを受けてくださいましたホストファミリーの皆様、また、期間中様々な形でご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。



鏡野町は、メイフラワー校と学習、文化、スポーツ等の交流活動、ホームステイ等による生活交流活動を通して、国際社会にふさわしい人材育成を養成するため「中学生海外体験交流協定書」を締結し、今後も交流を続けていく予定です。